

家畜への感謝と畜産業の発展を願い 獣魂祭開催



8月19日に、了古院隣接の獣魂碑前で、酪農関係者や猟友会の会員など約40名が出席し、獣魂祭が行われました。

獣魂祭は、人間が生きていくために犠牲になった動物たちへ、魂を慰め感謝するもので、参加者全員で焼香を行いました。

村の 出来事

8月・9月

村内の出来事、話題 をお届けします

のマークがついている記事は、占冠村HPの「動くしむかっぶ」で見ることができます。

ココナッツオイルヘルシーランチ教室

8月28日、コミュニティプラザで「ココナッツオイル」を使ったヘルシーランチ教室が行われました。

ココナッツオイルはすぐにエネルギーに変換され脂肪になりにくいなどの性質から、健康な人はもとより妊婦や高齢者、成人病を持つ人の健康維持やダイエットに効果的など、オイルについて学びました。

その後、ココナッツオイルを使った料理を教わり、参加者でおいしく味わいました。



開村114年記念ソフトボール大会



8月28日、占冠村運動公園野球場で、開村114年記念ソフトボール大会が行われました。

4チームが出場し熱戦を繰り広げました。

大会は天候に恵まれ、絶好のスポーツ日和となり、参加者は心地よい汗を流し、大会後にはジーンズカンを囲み、親睦を深めました。

オリジナルTシャツ作り まるティーアート



8月28日、占冠物産館でまるティーアートが行われました。

まるティーアートは、特殊な絵具をTシャツにのせて作るオリジナルTシャツで、参加者は事前に申し込みしたTシャツに思い思いの色をのせて、Tシャツ作りに挑戦しました。

酪農学園大学 村で野生動物保全技術実習



9月12日〜14日、村と「地域総合交流協定」を結ぶ酪農学園大学が、村内で「野生動物保全技術実習」を行いました。4年目の今年は、実習生15名と引率スタッフ5名が参加しました。

この実習では、野生動物の管理や研究の人材づくりを念頭に、生態系と地域社会への見識、安全管理の習慣を身につけます。双民館に泊まり、村の豊かな森林を舞台に林業体験、ヒグマの痕跡調査、エゾシカの観察、地形図判読など、昼夜を問わず実習に取り組みました。

実習生は過密日程でしたが、村民の温かいもてなしとともに薪風呂体験やシカ肉、おいしい野菜を堪能し、充実した3日間を送りました。

丹精込めて育てた野菜などを販売 収穫祭

9月4日、占冠村農村公園で農業経営研究会による収穫祭が行われました。

毎年行われている収穫祭には、おいしい野菜や食べ物を求め、多くの来場者でにぎわいました。



華麗な仮装衣装に身をまとい 連合納涼盆踊り大会



8月20日、コミュニティプラザで納涼盆踊り大会が開催されました。

雨天により会場を室内に変更して開催された盆踊りでしたが、個人14名、8団体27名が参加し、工夫した仮装衣装で観客を楽しませました。

トマム地区が避難 台風10号による大雨災害



配管がむき出しになり崩壊した道路（村道トマム東1号線）

8月17日以降に、4つの台風が相次いで上陸しました。8月30日から31日にかけて上陸した台風10号は、トマム地区において大雨と強風の影響が大きいとの判断から、30日に避難勧告が発令され、12名がトマムコミュニティセンターに避難しました。住宅の床下浸水（5戸）や停電、断水があり、小河川や沢水の増水、氾濫で村道2路線が崩壊するなどトマム地区に大きな被害がありました。

また、道道や、道東自動車道の通行止めなど交通にも障害が生じました。

道内においては、相次ぐ台風の影響により浸水被害を受けた十勝管内や南富良野町では堤防の決壊など甚大な被害がありました。